

同
時
開
催

市民による社会貢献活動の発展を目指して

第18回

鳴門市市民活動交流研修会

事故や犯罪のない安心して暮らせるまちづくりを

第26回

安全なまちを考える市民の集い

消費活動の影響をしっかりと考えよう

第85回

鳴門市消費者の市・消費生活展

1月25日(土)

うずしお会館 2階



- 市民活動
 - 交通・防犯
 - 消費生活に関する
- 3つのイベントを同時開催!

10:00~16:00《随時開催》

- NPO・ボランティアマッチングフェア
- 市民活動相談コーナー
- 市民活動団体によるパネル展示
- 反応速度・俊感性年齢計測コーナー
- 交通・防犯に関する展示
- 消費者の市
(鳴門市消費者協会による物産販売など)
- 消費生活に関する展示
- 不要な食品をお譲りください! フードドライブ

13:00 開会式

13:15 交通安全講座と箏曲披露

13:45 地域活動に関する活動報告

- ・大津地区自治振興会
- ・鳴門縁の会
- ・すだち連

14:30 記念講演

演題:『家庭の冷蔵庫から食品ロスを減らす!』
講師:一般社団法人「食エコ研究所」代表理事
島本 美由紀さん

16:00 閉会式

入場無料だよ!
手話通訳・要約筆記
もあるよ☆ みんな来てね♪



記念講演、フード
ドライブの詳細は
裏面に掲載

主催

第18回鳴門市市民活動交流研修会実行委員会、
鳴門市、鳴門市防犯協会、鳴門警察署、
第85回鳴門市消費者の市・消費生活展実行委員会

後援

鳴門市社会福祉協議会

【お問い合わせ】鳴門市市民協働推進課 ☎088-684-1189

島本 美由紀さん 食エコセミナー

入場無料
申込不要

家庭の冷蔵庫から食品ロスを減らす!

「あれっ! 冷蔵庫に入れていた野菜が傷んでいる!」「気が付いたら賞味期限が切れていた!」「たくさん買ったけど、どうやって使おう?」など、せっかく買った食品を使いきれずに捨ててしまった経験はありませんか?

このような「食品ロス」の量は、日本で年間643万トン(毎日10トントラック約1,760台分)となっていて、現在、大きな問題となっています。食は、私たちににとって欠かせないもの。だからこそ、一人ひとりがこの問題に対して取り組まなければなりません。

「でも、難しそう…」そんなことはありません。実は、家庭からの食品ロスは、冷蔵庫の使い方をちよつと工夫するだけで減らすことができます。島本さんからとっておきの冷蔵庫活用術を教わり、家庭から「もったいない」を減らしましょう。



しまもと みゆき
島本 美由紀さん

一般社団法人「食エコ研究所」の代表理事。毎日の食事から楽しくできるエコの研究を行い、家庭の食品ロスを減らす!をテーマに、食品ロス削減アドバイザーとしても活動。家庭で楽しみながらできるエコアイデアを発信している。テレビや雑誌、講演会を中心に多方面で活躍し、著書は50冊を超える。「食のもったいない」を紹介した MOTTAINAI レシピも人気。

日時
場所

1月25日(土)

午後2時30分~4時

うずしお会館2階
第1会議室

※お車でお越しの方は、市役所駐車場をご利用ください。



「もったいない」から「ありがとう」へ 自宅に眠っている食品をお譲りください!

(消費者の市)

会場でフードドライブを実施

「いただいたけれど食べられない」「大量に購入してしまい余っている」といった自宅に眠っている未開封食品を提供いただき、フードバンク(食糧銀行)などを通じて必要としている方に届ける「フードドライブ」を、鳴門市消費者の市(同日、同館2階第2会議室)で実施します。

食品庫をご確認いただき、該当する食品がありましたら、ぜひお譲りください。



対象
食品

賞味期限が3月1日以降の食品
(未開封の常温保存品に限る)

例

缶詰、レトルト食品、インスタント食品、調味料、乾麺、米、お菓子、飲料(ジュースやお茶類)など

NG

開封済みのもの、生鮮食品、冷凍食品、お酒類(調味料を除く)、手作り品はお受けできません。